

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 しらさぎキッズ 小郡

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%		
	2 職員の配置数は適切である	100%	0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	100%	0%	・活動に合わせて設定課題をする部屋、好きな遊びをする部屋に明確に分けてある	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%		
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・定期的に計画の見直し以外にも、日々の園生活での様子など様々な悩みを、なるべく保護者の方が相談できるよう声を掛けている	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	・視覚支援のいる児童には、個人スケジュールを準備して見通しが持てるようにし、その他、絵カードを使って意思表示ができるように支援している	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%		
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%		
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%		
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	100%	0%		
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・その日、来所する人数や、特性などみんなで共有し、設定課題の内容など配慮を必要とする子には視覚支援をしたり、臨機応変に動けるように準備している	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%		
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%			

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	100%		
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%		
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	100%	0%		・今年度、子ども達の行事等はコロナ前のように保護者も参加できる状況で再開できたが、保護者会や食事会等は感染症流行状況を鑑みて、再開はできなかった。今後も社会状況を見ながら、保護者の連携支援を考えていきたい
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	100%	0%		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%		

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 しらさぎキッズ 小郡

保護者等数(児童数) 32

回収数 32

割合 100 %

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	97%	3%	0%	0%	・療育活動と遊ぶ場所の部屋が分かれているので子どもの気持ちの切り替えができ、良い	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	100%	0%	0%	0%	・すぐ声掛けしてくれてうれしい ・先生の数が多く、安心	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	97%	3%	0%	0%	・写真が分かりやすい ・部屋が分かれていて、切り替えができる。分かりやすい ・わかりやすく構造化されている	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	93%	7%	0%	0%	・遊ぶ部屋に髪の毛がよく落ちているのが気になる ・冬の寒い時期や夏の暑い時期にも過ごしやすく快適でした ・消毒されていたり子ども達が危なくないようにきれいになっていると思う ・人によって感じ方は違うと思うが、自分たちにとっては十分清潔で心地よい環境と感じています	貴重なご意見を有難うございます 今後もより一層、室内空間の清潔保持に注意を払って行きたいと思っております
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・保護者の話をよく聞いて頂き、それを活動に的確に落とし込んでくれているように思う ・子どもに合った支援計画が作成されている ・本人の課題を的確に把握して下さって、丁寧に関わって下さっている ・私達の思いや子どもの課題を的確に組み込んでもらいました	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	97%	0%	0%	3%	・子どもに合った具体的な支援をしてもらっているので、子どもの成長をたくさん感じています。しらさぎに通うことができて本当に良かったです	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	97%	3%	0%	0%	・どういった部分に注意しているか時々聞けたら嬉しいです ・子どものその時々々の興味のあるキャラクターを作成してもらったりして、上手く発達を促してもらって支援をもらいました	気になること等ございましたら、いつでも気軽に声をかけていただくと助かります
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	97%	3%	0%	0%	・工作・クッキング・運動・感覚遊びなど色々なジャンルのプログラムがあり楽しい ・毎回様々なカリキュラムが組まれており子どもの成長が感じられる ・子どものその時々々の興味に合わせていろいろ工夫してもらっています	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3%	3%	90%	3%		
保護	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%	・入園の時に時間をかけて丁寧に説明して下さいました ・手続き等に係る必要事項はいつも丁寧に説明頂いている	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	97%	0%	0%	3%	・支援内容がとてもきめ細やかで、説明もとても分かりやすかったです ・手続き等に係る必要事項はいつも丁寧に説明頂いている	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	90%	7%	3%	0%	・ここに通い出して今まで関わりで悩んでいた時本当に丁寧に教えてもらい心がとても軽くなった。本人の成長にも繋がっている ・いつも子どもの良い所を褒めてくれたので嬉しかったです ・プログラムとして事業化されているわけではないと思いますが、家庭生活を円滑に送るための助言を随時受けています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%	0%	0%	0%	・通い始めて、子どもの少しの成長も見逃さずたくさん褒めてもらい親の私も嬉しい ・毎回どのように過ごして、どのような様子だったか丁寧に教えていただいている ・いつも療育の様子を教えてください家や幼稚園での様子を聞いてもらっています	

保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%	0%	0%	0%	・我が子の問題行動の対処方法や悩みなど相談させていただいている ・いつもたくさんの助言をいただき助けてもらっています	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	63%	13%	13%	10%	・保護者同士で昼食をとる時間が設けてあり、情報交換をしたり悩みを相談できる	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100%	0%	0%	0%	・どうしたら良いかわからない時などいつでも快く相談を受け入れて一緒に考えてくれる ・どの先生に相談しても親身になって話を聞いて下さり、一緒に共感してもらえすぐ対応してくれる ・小さな悩みでもしっかり話を聞いてくださり、色々な提案をもらえるので安心感がある ・困った時にはいつでも相談にのってもらえたので大変助かりました	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%	・どの先生もまんべんなく声掛けをして下さり、コミュニケーションをとりやすい雰囲気作りをしてくれる ・いつも相談しやすい雰囲気なので嬉しいです。家族のことも気遣ってくれて嬉しかったです	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	90%	10%	0%	0%	・予定表にどんなイベントをするのか、分かりやすく書いてくれたり、事前の説明もすごく丁寧にしてもらえるので助かる	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	97%	0%	0%	3%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	93%	3%	0%	3%		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	97%	3%	0%	0%		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%	0%	0%	・できるようになったことも増えて、自分なりのコミュニケーションを先生と楽しんでいる ・来たら楽しめているが、来るまでの切り替えが上手くいく時が少ない ・玩具の種類が多く、遊ぶのを楽しみにしている ・以前は楽しんでいたが最近は園の活動をしたがらないため、楽しんでいるのかは分からない ・園に行きたくないと言っている時期でも、しらさぎには行きたいと言って楽しんでいる	有難いご意見をたくさんいただきありがとうございます お子様の発達段階を見守り、寄り添いながら、これからも楽しく安心できる場所としてあり続けられるよう、努力していきたいと思えます
	23	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・いつでも優しくいただき、細かい所まで気が付いてくれて安心する ・家での子で困っていることも相談しやすくその対応の仕方でも丁寧に教えて下さる ・親・子どもにもしっかり支援してもらってありがたいです ・先生や友達との関係も密でたくさんの経験をさせて頂き充実した日々を過ごさせていただき大変満足している ・先生方が明るく優しく・親も子どもも大好きな場所。しらさぎキッズに通って本当に良かった。いつもありがとうございます。 ・保護者に対して児童が他害していきがをしたことがあるので、もう少し見て欲しい	ご利用される皆様にお怪我がないように、職員一同努めてまいります

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年 3月 1日

事業所名 しらさぎキッズ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	・玩具を出す位置や空間が取れるように声をかけたり移動させるなどして場所を広げるようにしている ・人数が多い日は子ども同士の距離が近くなりすぎないように部屋を分けて遊ぶ時間を設けている	
	2	職員の配置数は適切である	100%	0%		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	100%	0%	・遊びの部屋と活動の部屋を分けたり必要な情報を可視化し分かりやすい環境作りを心がけている	段差については可能な限り対応していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	80%	20%	・毎日のおもちゃの消毒に加え、随時清潔管理をしている	冬の気温が低い日には窓側は寒さを感じやすく部屋も温まりにくいので窓に防寒対策をする
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	100%	0%		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0%	100%		外部評価については今後検討していきたい
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	・可能な限り全員の職員が同じ研修を受けて共通の知識を得て資質向上の機会を持っている	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	100%	0%	・保護者のご意向に耳を傾けると同時に客観的に評価し課題の抽出を行っている ・必要に応じて発達検査を行っている	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	100%	0%		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	100%	0%		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	・毎月の活動予定を決める会議を職員全員参加で行い、詳しい内容や準備するものについても話し合っ決めていく	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	・利用児それぞれの特性や理解度に合わせた活動内容になるようにしている	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	100%	0%		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	100%	0%	・その日の利用予定児と人数を確認し、活動の時にどこに職員がフォローに入るかなど動きの確認をしている	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	・職員全員で気づきを話して情報を共有し、次の支援につなげるようにしている ・上手くいかなかったことは特にその日のうちになぜそうなったのか？どうすればよかったのかを職員全員で話し合うようにしている	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	・特に子どもの様子で気になることがあった場合には記録に記入し職員全員で共有している	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%		

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	100%	0%	・子どもや保護者の状況や支援に必要な情報を共有するなど連携に努めている	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	100%	0%		
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%		
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	100%	・幼稚園・保育園との併用利用が多いので交流の機会を特別設けてはいないが行事はきょうだい児も一緒に参加できるようにしている	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加している	100%	0%		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	・お迎え時に活動を見守った職員を中心に、必ずその日の状況を保護者と話す時間を設けている ・活動の様子を写真で伝えたり、出来るようになったことや今後の課題についてその都度話をしている	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	100%	0%	・発達についてや対応の方法などを学ぶ保護者勉強会を開催している		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	100%	0%		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	・いつでも相談しやすい雰囲気づくりを心がけている	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	80%	20%		コロナの規制も緩和されてきたので、今後保護者の皆様が気軽に話すことができる会を考えたい
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	・子どもや保護者の困り感や悩みに可能なかたちで対応できるようにその都度考えて対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%		
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	100%	0%		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	80%	20%	・日頃から近隣の住民の方々のご理解・ご協力をいただきながら運営している	

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	100%	0%		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	100%	0%		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	・ヒヤリハット事例があった時には法人の職員会議で各事業所での事例を挙げて共有している	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	・事業所内で毎月担当を決めて虐待防止チェックシートに沿ってチェックをしている ・虐待防止の研修を受け、事業所内で伝達研修を行い全職員に周知するよう努めている	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	100%	0%		

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名 しらさぎキッズ

保護者等数(児童数) 36 回収数 30 割合 80%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	93%	3%	3%	0%	・子どもが園以外の心のよりどころ なっている ・人数が増えて、少し狭いかなと思う	できるだけ多くスペースをつくれるように棚 の配置等を考えていきたいと思えます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	93%	3%	0%	3%	・マイナスな声掛けがなく、本人も否定さ れた気持ちにならず嫌だったことを理解 し、落ち着かせてくれる声掛けをしてく れる ・子どもの数に対して十分な職員が配 置されている ・大好きな先生、友達があり、通所を楽 しみにしている ・どの先生も優しく、子どもへの接し方が 素晴らしく勉強になります	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された 環境*1になっているか。また、障がいの特性に 応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情 報伝達等への配慮が適切になされているか	93%	7%	0%	0%	・ひとり遊びが好きな子には部屋の隅に そのようなスペースがあったり、多動な 子の発散するスペースやクールダウン スペースもしっかり確保されていると思 う ・本棚は正面から表紙が見やすくなっ ている ・玩具は写真ごとに分類されており片付 けしやすい ・段差があり、つまづきやすい	古い建物を使っているため、バリアフリー に関してはできる限りの対応をさせていた だきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境に なっているか。また、子ども達の活動に合わせ た空間となっているか	100%	0%	0%	0%	・個人的には、家っぽい感じが落ち着い て好きです ・玩具がきちんと片づけてあり、整頓さ れている	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画*2が作成され ているか	100%	0%	0%	0%	・半年に1回、先生からの丁寧な聞き取 りの上で3つほどの目標が作成されて いる。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラ インの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発 達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支 援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの 支援に必要な項目が適切に選択され、その上 で、具体的な支援内容が設定されているか	93%	0%	0%	7%	・半年後に見直しや達成状況を確認す るが、その時の子どもの成長を感じること が多かった。目標はこちからの要望 もあるが、先生からの提案もあって、助 かった	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われてい るか	90%	0%	0%	10%		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫され ているか	100%	0%	0%	0%	・プールやクッキング、夏祭りなど家 ではできないこともあり、ありがたいです ・毎回子ども達がわくわくするような制 作やゲームが考えてあり、家でも作った もので遊んでいる	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があるか	41%	14%	17%	28%	・夏祭りは先生の子どもさんがボラン ティアで参加されており、子ども同士で やり取りする機会があり、いい経験にな る	
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明 がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の 提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、こ れに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明がなされたか	97%	3%	0%	0%	・一緒に方向性を話し合いながら計画を 立てることができたので良かった ・保護者と先生の相談時間を度々設け てもらえる。それ以外にもよく会話をし 情報交換できる	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレン ト・トレーニング*4等)が行われているか	86%	10%	0%	3%		

保護者への説明等	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	97%	0%	0%	3%	・クラスが終わって、その日の様子を話してくれる時間があったり、最近の様子についても合わせて話せるので、共通理解できる ・ほぼ毎回、相談や近況を話し、適切な助言を下される。子どもの問題行動の度にそのようにして乗り越えられたので、先生方に感謝している。私は事前にラインで相談内容を伝えたりと、ラインでのやり取りも助かった。何より、子どもだけでなく保護者に寄り添ってくれるスタンスが良い	今後もご家族と連携を取りながら支援を進めていきたいと思えます
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	79%	14%	0%	7%	・母子通園なので、いつも先生と話す機会があり、困り事等の助言がすぐにもらえる ・困ったことなどを気軽に質問できて、専門的な視点からアドバイスがもらえる ・普段はバタバタして聞けなかったりするので、たまに面談があった方がいいかもです ・幼稚園とも連携して方向性を共有して下さったので嬉しかった	計画の見直し時期に個別にお話を伺うようにしていますが、その時以外にも面談のご希望があれば時間を調整させていただきますので遠慮なくお申し出ください
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	28%	34%	7%	31%	・時々勉強会があり、保護者同士の情報共有ができる。そのような機会がもう少しあると嬉しいかも ・保護者同士で話れるような場があると交流しやすいかも(食事中は話づらい) ・勉強会の時みたいな親同士で話せるタイミングが欲しいです	保護者同士で情報交換など気軽に話ができる場を考えたいと思えます
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	90%	0%	0%	10%	・不安なこと、心配事を話しやすい雰囲気でもありがたいです。何をすべきかなど分かりやすい助言をもらえて助かります ・相談したらいつも丁寧に相談ののってもらえて、心の支えになってます	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	97%	3%	0%	0%		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	66%	10%	7%	17%	・ホームページ見てみます	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	90%	3%	0%	7%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	59%	10%	0%	31%	・幼稚園では毎月避難訓練をしているので、ここでも避難訓練の回数が増えればいいと思う	訓練の回数については検討させていただきます 訓練実施の周知を徹底するように努めます
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62%	14%	0%	24%		訓練実施の周知を徹底するように努めます
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	100%	0%	0%	0%	・幼稚園よりもしらぎに行きたがる(無理せず素を出せるから?) ・すごく楽しみにしている。先生が優しいので一緒に遊ぶのが大好きみたいです ・「先生、先生」と言っているみたいです ・心のよりどころとなっている	
	23	事業所の支援に満足しているか	93%	3%	0%	3%	・大満足です ・満足しています。何もできない、やりたくないの息子に本人が参加できる形を柔軟かつ迅速に提案して下さい、一緒にみんなのできる喜びや本人もできた！という自信に繋がっていると思う	これからも安心して楽しく利用していただける事業所でありたいと思っています

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。